

骨盤内炎症性疾患 (Pelvic inflammatory disease)

別名：PID

骨盤内炎症性疾患（Pelvic Inflammatory Disease：PID）は、骨盤腔内の生殖器系の炎症または感染症です。PID はクラミジアや淋病、マイコプラズマ・ジェニタリウムなどの STI（性感染症）により引き起こされ得ます。PID による影響を受けるのは、膣と子宮を持つ人のみです。

重要ポイント

- PID の原因としてもっともよく見られるのは、クラミジアと淋病です
- PID は一般的に見られるものであり、症状を伴わないことも多くあります
- 新しいパートナーとはコンドームを使うようにし、定期的に STI 検査を受けることが、PID の予防に役立ちます
- PID を治療せずにいると、卵管を傷つけて不妊症を引き起こす可能性もあります
- 性行為をしていない人や生理のない人、あるいは子宮や卵巣のない人が PID を発症することはまれです

PID とは？ (What is this?)

PID（骨盤内炎症性疾患）は、子宮や卵管を含む、骨盤腔内の器官に発症する感染症・炎症です。

PID にはどのようにして感染するのか (How do you get it?)

PID は通常、クラミジアや淋病、マイコプラズマ・ジェニタリウムなどの細菌性感染症により引き起こされます。

PID は、妊娠中絶などの骨盤に関連する医療処置の後に発症することがあります。

PID の症状 (What are the symptoms)

PID の兆候や症状がまったく現れない人も多くいます。

症状が現れる場合は、つぎのような症状を発症することがあります：

- 異常なおりものの分泌
- 不正出血
- 骨盤部もしくは下腹部の痛み
- セックスの際の痛み
- 生理痛の悪化

PID の検査方法 (How do you test for it?)

PID は、以下の情報等に基づき、医療従事者により診断されます：

- これまでの症状の動向・記録
- 検診
- 検査

検査には STI（性感染症）の検査や、妊娠の除外（妊娠していないことの確認）、そして場合によっては超音波検査などが含まれる可能性があります。

PID の治療法 (How is it treated?)

PID は、数週間にわたり複数の抗生物質を投与することで治療されます。

自分のパートナーが PID と診断されたときは、自身もクラミジアや淋病、マイコプラズマ・ジェニタリウムを含む STI の検査を受けるようにしましょう。

i クラミジアや淋病、マイコプラズマ・ジェニタリウムについての詳細情報は、StaySTIFree のウェブサイト (staystifree.org.au) で確認してください。

治療しなかった場合の合併症 (Are there any complications if not treated?)

PID の治療を受けずにいると、慢性的な骨盤の痛みや卵管の損傷を引き起こし、妊娠が困難になったり、子宮外妊娠につながってしまう可能性があります。

研究によると、一度 PID を発症した後では、妊娠する確率が約 10%減少してしまうかもしれないことが示されています。2 度目、3 度目の発症後には、妊娠確率の減少率が 50%まで上昇します。

自分を守るために (How can I protect myself?)

PID から自分を守るために一番良い方法は、つぎの通りです：

- 新しいパートナーとセックスするときは、コンドームかダム（薄いビニール状の防護シート）を使うようにする
- 定期的に性の健康／性感染症に関する検査を受ける

支援を得られる場所 (Where can I get help?)

- 最寄りの性健康・性感染症サービス機関に行く
- お住いの地域の医師に診てもらう
- お住まいの地域のコミュニティ医療センターに行く

StaySTIFree [STI に感染しないために] のウェブサイト (staystifree.org.au) で、性健康・性感染症サービス機関を探してみましょう。

免責事項 (DISCLAIMER)

このファクトシートは一般的な性健康についての情報を提供するものであり、あなたの医師への相談やその医師による診療の必要性を代替する目的で作成されたものではありません。

自身の健康に不安や懸念がある場合は、あなたの医師に相談してください。

緊急の治療やケアを要する場合は、最寄りの救急科に行くか、000 番（救急）に電話通報してください。